

入 試 年度	2026 年度	入 試時期	I 期入学試験	実施日	2025 年 9 月 17 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	日本文学専攻
入 試 方式	外国人留学生入学試験		試験科目	専門科目	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【出題の意図】					
日本文学専攻で必要とされる思考力、知識のうち、特に専門分野に関する知識・教養、テキストの読解力、問題の発見能力・着眼力、問題解決における論証能力、文章執筆の言語能力が、学士課程で身につけているかどうかを確認する。					
問題一					
自分がこれまでもっとも深い感銘を受けた、日本文学・漢文学・比較文学の作家・作品、および国語学の研究書について、論述せよ。					
【解答例（採点時の観点）】					
研究対象・テーマ、もしくは先行研究について、発想の独創性・分析や考察の客観性及び実証性、そして文章の論理的構成力・日本語表現力を採点時の観点とした。					
問題二					
《日本古代文学Ⅰ》					
（一）記紀歌謡と萬葉倭歌との違いについて説明せよ。					
【解答例（採点時の観点）】					
日本古代前期（上代）文学に関する知識の正確さと、要点を押さえた説明になっているかを、採点時の観点とした。					
（二）中国の類書『藝文類聚』が奈良時代以前の日本文学に与えた影響について説明せよ。					
【解答例（採点時の観点）】					
古代日本人が漢詩文制作に際し、内容に応じた適切な表現を効率よく見つけることができる素材源としてだけでなく、歌集編纂に際しても作品の分類方法に影響を与えている点を知識として身につけ、それらを具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。					
《日本古代文学Ⅱ》					

(三) 清少納言と紫式部の著作から読み取れる二人の関係性について、知るところを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

清少納言と紫式部の著作（『枕草子』『紫式部日記』等）についての正確な知識をもとに、具体的かつ論理的に二人の関係性について述べられているかを採点時の観点とした。

(四) 次の本文は、『竹取物語』の一節である。傍線部を現代語訳した上で、この作品の影響を受けた平安時代の文学作品について述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

『竹取物語』の原文の意味を正確に読み取れているか、またこの作品中の求婚譚や人物造型の影響を受けた『源氏物語』等の作品について具体的・論理的に述べられているかを採点時の観点とした。

《日本中世文学》

(五) 鎌倉時代に成立した物語とその特色について、知っていることを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

中世文学史に関して正しい知識を持ち、適切に記述することができるかを、採点時の観点とした。

(六) 地獄を描いた中世の文学と絵画との関係について具体例を挙げつつ述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

中世文学とそれを取り巻く諸文化について正しい知識を持ち、適切に記述することができるかを、採点時の観点とした。

《日本近世文学》

(七) 朋誠堂喜三二について、代表作品にふれつつ、知っているところを述べなさい。

【解答例（採点時の観点）】

朋誠堂喜三二の代表作品名が書けており、経歴や文学者としての活動などについて豊富な知識を持っているか、また、それを適切かつ論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

(八) 『本朝水滸伝』について、作者名を明記しつつ、知っているところを述べなさい

【解答例（採点時の観点）】

作者建部綾足の名前が書けており、『本朝水滸伝』の内容や歴史的背景について豊富な知識を持っているか、また、それを適切かつ論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

《日本近代文学Ⅰ》

(九) 第一次戦後派について、具体的な作家名や作品名をあげながら論述しなさい。

【解答例（採点時の観点）】

戦後文学における第一次戦後派について、当時の思想や文化の特徴と関連づけながら具体的・論理的に論述できているかを採点時の観点とした。

(十) 芸術大衆化論争について知っていることを書きなさい。

【解答例（採点時の観点）】

芸術大衆化論争についての的確で豊富な知識を持っているか、また、それを具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

《日本近代文学Ⅱ》

(十一) 一九四五年から一九五五年までに創刊された戦後の重要な詩誌をひとつ挙げ、知っていることを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

近・現代詩の歴史について一定の知識を持っているか、また、それらが具体的かつ論理的に記述されているかを採点時の観点とした。

(十二) 近・現代詩と朗読の関係性について知っていることを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

近・現代詩の歴史について基礎的な知識があるか、さらにそれを受験者自身の関心に基づいて具体的に説明できているかを採点時の観点とした。

《日本近代文学Ⅲ》

(十三) 「写生文」の展開について述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

「写生文」が隆盛した当時の文学の状況について豊富な知識を持っているか、また、それを具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

(十四) 夏目漱石は日本の近代化をどのようにとらえていたと考えられるか、論ぜよ。

【解答例（採点時の観点）】

受験者の問題意識と関連付けながら、夏目漱石の文学作品や評論に言及した上で漱石の近代観を具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

《国語学》

(十五) 日本語の助詞・助動詞について、知るところを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

膠着言語としての日本語における、助詞・助動詞について、その特性が理解できて、なおかつ、日本語として間違いなく説明できているかを測った。

（十六）日本語の方言分布について、知るところを述べよ。

【解答例（採点時の観点）】

日本語における方言分布を、巨視的な観点ないしは個別的な事象において把握できているか、また、それを具体的に、明確な文章で説明できるかを測った。

《漢文学》

（十七）次の文章（司馬遷「報任少卿書」）を読んで次の問いに答えよ。

問一 傍線部①を、書き下し文にせよ。

問二 傍線部②を、書き下し文にし、口語訳せよ。

【解答例（採点時の観点）】

問一 以て自ら贖ふに足らず

問二（書き下し）此（れ）真に少卿の親ら見る所、

（訳）このような仕打ちは、少卿どのご自身が体験した（目の当たりにした）ことで、

（十八）日本における『唐詩選』の受容について説明せよ。

【解答例（採点時の観点）】

日本の漢籍の受容、及び出版文化史についての知識を持っているか、また、それについて具体的・論理的に文章化できているかを採点時の観点とした。

《比較文学》

（十九）日本語作家を一人選び、その作品における日本文化の観察について分析しなさい。【解答例（採点時の観点）】

過去半世紀の外国人の日本語による文学について豊富な知識を持っているか、また、それを具体的・論理的に説明できているかを採点時の観点とした。

（二十）日本の近現代作家を一人選び、その文学が受けたヨーロッパ文学の影響を記述しなさい。

【解答例（採点時の観点）】

日本文化に関する知識のレベル、比較文学的理解の範囲、回答の論理性を採点時の観点とした。

合否判定の方法及び基準

入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。

合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを基準として、総合的な視点により判断しております。